

令和2年度学校評価(1学期末評価・中間評価)

学校名 大分県立新生支援学校

○成果 ●課題

前年度評価結果の概要
○全教職員によるアセスメント研修 ○障がい特性に応じた的確な指導を考える土台作り
●アセスメント研修の継続 ●一人ひとりに応じた「教育内容・指導内容」の見極め ●学びの特性を踏まえた「教え方・伝え方」など合理的配慮の工夫
○キャリア発達を踏まえた最近接領域の指導内容 ●保護者・関係機関との連携強化 ●本人・保護者の夢の実現
○「地域防災体制」の基礎作り ●行政、自治会、近隣の学校などと協力した受援(校内・地域・広域)防災体制の確立

学校教育目標 中期目標 重点目標
一人一人の能力・特性に応じたきめ細かな指導を通して、豊かな心と健やかな体を育み、未来を自分らしく生き抜くために必要な資質と能力を培う
①障がいの多様化、社会の変化に的確に対応できる専門性のある教職員集団の構築
②キャリア発達を踏まえた小・中・高一貫教育の推進と「自分らしく生きる力」の育成
③心身の健全な育成と、安全・安心な教育環境の整備・改善・充実
○育成を目指す「資質・能力」を育むための、カリキュラム・マネジメントの推進
○保護者・地域・関係機関との連携、協育、協働による、安全・安心で信頼される学校作りを推進
○ゆとりを持って教育の充実を図るための働き方改革の推進

重点目標 達成(成果)指標 重点的取組 取組指標 PL SL 検証結果(自己評価) 学校関係者評価
育成を目指す「資質・能力」を育むための、カリキュラム・マネジメントの推進
①教職員自己評価「研修を通してカリキュラム・マネジメントの内容や取り組み方の理解が高まった」とアンケートで答える教員100%
②教職員自己評価のアンケートで「個別の指導計画の目標評価を題材(単元)ごとに行い、次の題材に生かしている」と答える教員100%
③教職員自己評価「学校全体でカリキュラム・マネジメントの取り組みが推進されている」と答える教員100%
カリキュラム・マネジメント推進委員会を通して児童生徒の育成すべき「資質・能力」について全教職員で共通理解する
「資質・能力」を育むためのカリキュラム・マネジメント研修の実施(1学期)
「互見授業を行い、育成すべき資質・能力の三つの柱に基づいて目標を立て、評価の3観点に沿って、コンピテンシーを育むための授業になっているか検証する」
「検証にもとづいて、個別の指導計画、年間指導計画に反映させる」
各分掌、学部で授業環境および教育内容の課題を洗い出し、改善の方向を提示することでカリキュラムの改善に取り組む
学期ごとにカリキュラム・マネジメント小委員会や推進委員会を開催、進捗状況を確認し、課題の共通理解および推進を全職員で行う
PL: 教務主任 SL: 教務主事
PL: 研究部主任 SL: 教務主任
PL: 学部主事 SL: カリマネ推進委員
3
2
3
保護者・地域・関係機関との連携、協育、協働による、安全・安心で信頼される学校作りを推進
①保護者満足度100%「個別の教育支援計画や個別の指導計画が子どもや保護者の願いを反映している」
②PATHミーティングを経て「個別の指導計画」および「個別の教育支援計画」のチーム検討100%
③教職員自己評価「災害への対応がなされ、防災意識の向上が見られる」とアンケートで答える教員100%
モデルPATHミーティングの実施
PATHミーティングで洗い出された課題を整理し、授業等での検証を経て、次年度の「個別の指導計画」の作成
「雄城地区地域合同防災訓練」を機に、行政・自治会・関係機関との受援(校内・地域・広域)防災体制の確立
小学部1年・4年、中学部1年、高等部1年の各学年で5ケース以上のPATHミーティングを2学期末までに実施する
「かなえるシート」をもとに次年度の「個別の指導計画」を作成し、関係者で検討(年度末)
雄城地区防災ネットワークと連携し、「雄城地区地域合同防災訓練」を11月に実施する
PL: 教育相談部主任 SL: 学部主事 学年主任
PL: 教育相談部主任 SL: 学部主事 学年主任
PL: 防災部主任 医療的ケア代表
3
2
ゆとりを持って教育の充実を図るための働き方改革の推進
①「同僚の支援を得られる」と回答する教職員100%実現
②校内衛生委員会による改善策の提案(学期1回)100%実現
分掌・学年・学部ごとのコミュニケーションを活性化し、チームで業務を進める体制の推進
学期ごとに分掌会議・学部会・学年会で「働き方」の状況を振り返り、改善策を提案する
校内衛生委員会より学期ごとに「働き方改革」の提案を行い、学校をあげて取り組む
校内衛生委員会が学期ごとに改善策を提案し、その進捗状況を勤務時間表や教職員アンケート等でチェックする
PL: 衛生管理者 SL: 衛生管理学部代表 学部主任
PL: 衛生管理者 SL: 衛生管理学部代表 学部主任
3
3
※ 1学期末評価においては、学校関係者評価は不要